

Y16c

## X線天文学データ解析初心者用マニュアルと解析環境の試作

宇野伸一郎、森上 恭与士、板谷 俊司、伊藤 生実、石川 健二 (日本福祉大 情報)、馬場肇 (早稲田大)、田村隆幸、篠原 育、松崎恵一、長瀬文昭 (宇宙研 PLAIN)

近年、多くの宇宙科学データベースが構築され活用されつつあるが、その利用者はまだ一部の専門家にとどまっている。X線天文衛星 ASCA のデータを例にとれば、そのデータは、宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部 PLAIN センターのデータベース DARTS で公開されている。解析用ソフトウェアは、NASA HEASARC から配布されている。しかし、天文学の専門家以外では、実際にこのデータを使って解析を行なった人はそう多くないであろうと思われる。それには、天文学の専門知識という問題もあるが、それだけでなく、わかりやすいマニュアルや、解析環境構築の困難さなどの問題があると考えられる。

日本福祉大学情報社会科学部では、宇宙研との協力のもと、X線天文衛星 ASCA のデータ解析を行うためのマニュアルを製作している。これは、本学の(ほぼ)文系の学生たちが実際にデータ解析を行いながら学習した結果を、自分たちと同じような(文系だが宇宙に興味をもっている)人達に分かりやすいように記していった記録ともなっている。

本発表では、このマニュアル製作の進捗状況と、並行して試作している一般向け簡易解析環境について報告する予定である。